

# 桜台中だより



令和8年3月24日発行  
白井市立桜台中学校

## この1年間を振り返って

校長 堀 行伸

私は令和7年度4月から、始業式、入学式をはじめ、全校集会を含め卒業式までの式辞や校長の話振り返ってみました。その中でも多く話した内容のキーワードは、「夢」・「目標」・「準備」・「挑戦」です。この4つは、いずれも本校の学校教育目標に係わるワードです。将来、豊かな人生を送るためには、夢や目標を持つことが大切です。夢や目標を達成させるためには、事前に入念な準備が必要になります。夢や目標を達成させるためには、自ら一歩を踏み出すこと、いわゆる挑戦です。このことを様々な機会話し、全ての教育活動に取り入れてきました。生徒に行った学校評価アンケート結果を見てみると、「夢を持ち、夢に向かって努力している」に肯定的に回答した生徒は、前期アンケートでは68%、後期アンケートでは75%と割合が高くなっています。今後も、学校では「夢」「目標」を持ち、「準備」「挑戦」ができるように、教職員もしっかりと準備を整え、丁寧に指導・支援して参ります。ご家庭でも、新年度に向けて、是非この4つのキーワードについて話題にしていただければ幸いです。

卒業式の校長式辞で「挑戦」について話しました。一部を抜粋ですがご紹介します。

「成功の反対は失敗ではなく、挑戦しないことだ」。この言葉は挑戦することの大切さをあらわしたものです。挑戦しなければ失敗もできません。失敗を恐れて挑戦しなければ成功することもあります。たとえ良い結果が出なかったとしても、挑戦したことはすべて次の挑戦につながります。りくりゅうペアの三浦璃来選手は、オリンピック後の記者会見でこう話しました。「ミスが私たちを大きく成長させた。」大切なことは、なぜ上手くいかなかったのかの原因を探り、あらたに成功させるための方法を考えることです。失敗の過程で得られた経験、知識、アイデア等は、必ず次の行動に生かされます。さらに、成功できなかった時の苦しみや悔しさが、次の挑戦への大きな原動力になります。

これからみなさんはたくさんの夢や目標、やりたいことを持つことと思います。その時にはこの言葉を思い出してください。「成功の反対は失敗ではなく、挑戦しないことだ。」勇気を持って、どんどん挑戦し、夢や目標をつかみ取ってください。みなさんの可能性は無限大です。応援しています。

最後に、保護者の皆様には今年度も本校の教育活動に心強いご支援、ご協力を賜りましたこと深く感謝申し上げます。来年度も保護者・生徒からの学校評価アンケートでいただいたご意見を真摯に受け止め、良い面は継続・発展させ、課題は改善して参ります。来年度もご理解・ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 3月の学校の様子

### 予餞会



卒業を控えた3年生に感謝の気持ちを伝えようと、2年生による劇やダンス、合唱が披露されました。

### 卒業式



65名の卒業生が桜台中学校を巣立ちました。卒業の歌「群青」素晴らしい歌声でした。

### 吹奏楽部スプリングコンサート



吹奏楽部によるコンサートです。在校生や多くの保護者の皆さまにご来場いただきました。